

投与開始基準(チェックリスト)

5. 投与前チェックリスト

本剤の投与に際し、適正使用の推進のために、以下のように患者の状態を投与開始前に確認してください。

効能又は効果、用法及び用量			
原疾患	<input type="checkbox"/> 関節リウマチ	<input type="checkbox"/> その他⇒	承認された効能効果ではありませんので、本剤投与について再度検討を行ってください。
本剤使用理由	<input type="checkbox"/> 過去の治療において、抗リウマチ薬による適切な治療を行っても効果不十分	<input type="checkbox"/> その他⇒	本剤は、既存治療で効果不十分な場合に投与してください。
他剤との併用	生物製剤 <input type="checkbox"/> 併用しない	<input type="checkbox"/> 併用する⇒	本剤と抗TNF製剤の併用は行わないでください。また、本剤と他の生物製剤との併用投与による有効性及び安全性は確立されていないので、避けてください。
	タクロリムス等のカルシニューリン阻害薬 <input type="checkbox"/> 併用しない	<input type="checkbox"/> 併用する⇒	タクロリムス等のカルシニューリン阻害薬との併用について、安全性は確立されておりません。
年齢	<input type="checkbox"/> 成人	<input type="checkbox"/> 小児⇒	小児等に対する安全性及び有効性は確立していません。
		<input type="checkbox"/> 高齢者⇒	一般に高齢者では生理機能が低下しているため、患者の状態を十分に観察し、適宜減量も考慮しながら慎重に投与してください。
妊産婦			
婦人	<input type="checkbox"/> 妊娠していない又は可能性はない	<input type="checkbox"/> 妊娠している又は可能性がある⇒	妊娠中の投与に関する安全性は確立していません。治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与してください。(動物実験にて本剤の胎盤通過が認められています。)
	<input type="checkbox"/> 授乳していない	<input type="checkbox"/> 授乳中⇒	動物実験で本剤の乳汁移行が認められています。本剤投与中は授乳を中止してください。
感染症			
重篤な感染症	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有⇒	重篤な感染症は本剤の禁忌に該当します。症状を悪化させるおそれがありますので、本剤は投与しないでください。その他の感染症も感染症の発現や増悪を誘発するおそれがありますので、慎重に投与してください。
感染症又は感染症の疑い	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有⇒	感染症の発現や増悪を誘発するおそれがありますので、慎重に投与してください。
易感染性の状態	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有⇒	

B型肝炎ウイルスマーカー検査	HBs抗原: <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 陰性	<input type="checkbox"/> 陽性⇒	抗リウマチ薬、抗TNF製剤によるB型肝炎ウイルスの再活性化が報告されています。患者の臨床症状と臨床検査値の観察を十分に行い、B型肝炎の再燃の徴候に注意してください。(p. 9参照)
	HBs抗体: <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 陰性	<input type="checkbox"/> 陽性⇒	
	HBc抗体: <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 陰性	<input type="checkbox"/> 陽性⇒	
結核	活動性結核 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有⇒	本剤は投与しないでください。
	画像診断 <input type="checkbox"/> 未実施 結核所見: <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有⇒	結核を再燃させる可能性が否定できないので、慎重に投与し、胸部レントゲン検査等を定期的に行うなど、結核症状の発現に十分注意してください。(p. 6参照)
	ツベルクリン反応 <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 陰性 <input type="checkbox"/> 1+ <input type="checkbox"/> 2+	<input type="checkbox"/> 3+⇒	
	クワンチフェロン <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 陰性	<input type="checkbox"/> 陽性⇒	
	結核の既感染者及び検査により結核の既感染が疑われる患者には本剤の投与前に適切な抗結核薬による化学予防を実施してください。		
過敏症			
本剤(オレンシア点滴静注用250mg)の成分に対し過敏症の既往歴	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有⇒	本剤は投与しないでください。
合併症			
慢性閉塞性肺疾患	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有⇒	慢性閉塞性肺疾患の増悪や気管支炎を含む重篤な副作用が発現することがありますので慎重に投与してください。(p. 8参照)
間質性肺炎の既往歴	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有⇒	間質性肺炎が増悪又は再発することがあります。慎重に投与してください。
乾癬	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有⇒	乾癬の悪化又は新規発現が惹起される可能性があるため、投与に際しては乾癬の悪化及び新規発現に注意してください。
検査			
血糖測定	<input type="checkbox"/> 必要なし	<input type="checkbox"/> 必要あり⇒	実際の血糖値よりも高値を示す場合があるため、本剤を投与する患者の血糖値の測定には、マルトースの影響を受ける旨の記載がある血糖測定用試薬及び測定器は使用しないでください。